



復活第71回（通算91回）

H I 盃 選手権 試合
全 三 菱 庭 球 大 会

2022年10月28日・29日・30日

明治安田生命

グリーンランドコート

東京海上日動

多摩コート

三 菱 庭 球 同 好 会



ご挨拶

三菱庭球同好会
会長 大宮英明

今からちょうど100年前の1922（T11）年10月に、ロンドンご外遊中の岩崎彦彌太様から銀製カップが三菱倶楽部庭球部に寄贈され、HI ロンドンカップが創設、同時に軟式から硬式へ移行しました。翌1923（T12）年7月29、30日に巣鴨の染井コートで第一回HIカップ戦（現、HI 盃選手権試合）と第8回関東関西戦が行われてから、今年で復活71回大会（通算91回、戦争中断9年）を迎えます。

ここ3年は、台風とコロナの影響で中止となり、実に4年振りの開催となりますが、この間に、三菱のテニスの発展に多大なご貢献を賜った4名の方が、誠に残念ながらお亡くなりになりました。

2019年11月15日、銀行 岸暁様（2005～2008年、会長）

2020年4月2日、マテリアル 井手明彦様（2009～2016年、会長）

2021年2月24日、宮城 淳様（全三井・全三菱テニス大会ご出場）

2022年7月3日、岩崎 美智子様（2014年、女子Sカップご寄贈）

ここに、ご生前の多大なるご功績に感謝致しますと共に、これからも本大会を更に発展させることをお誓い申し上げます。

未だコロナ感染症の終息が見通せぬ状況下で、無観客試合、懇親会なしでの大会となりますが、新しい試みとして決勝の模様を広くWEB配信致します。選手の皆さんには、Horizontal Integration（三菱グループの連携）と処事公明（フェアプレー）という大会精神の下、全力で素晴らしいプレーをしていただくことを期待します。

結びに、このような状況下で開催までこぎつけていただいた大会関係の皆様と幹事会社の三菱マテリアル、ピーエス三菱、会場を提供いただいた東京海上日動、明治安田生命の各社には、厚く御礼申し上げます。

目 次

H I 盃選手権試合・全三菱庭球大会開催要項	2
大会最終日の次第	5
諸注意事項	6
体調管理チェックシート	8
H I 盃選手権試合組合せ、女子シングルストーナメント組み合わせ	9
男子ダブルストーナメント組合せ、女子ダブルストーナメント組合せ	10
140才トーナメント組合せ	11
120才トーナメント組合せ	12
時間およびコート時間割	13
大会会場案内図	16
2018年度 第67回 優勝者	18
H I 盃選手権試合と全三菱庭球大会について	19
H I 盃NAVI2022（第8回）	20
H I 盃選手権試合・全三菱庭球大会戦績表	21

大会最終日の開会式および懇親会

コロナ感染対策の一環で、今年度は、大会最終日の開会式および試合後の懇親会を実施しません。
出場予定の選手は、所定の時間までに会場へご参集願います。表彰式は生命コートで行います。

東西対抗戦と無観客試合

コロナ感染対策の一環で、今年度はトーナメント試合を優先して東西対抗戦は中止し、かつ全種目を無観客試合とします。会場への入場は、選手及び大会関係者のみとしますのでご理解をお願い致します。

大会最終日のWEB配信

無観客試合に対応し、最終日の一部試合をWEBで全国配信致しますので是非ご観戦下さい。
詳細は別途三菱庭球同好会HPにてご案内します。

HI盃選手権試合・全三菱庭球大会開催要項

幹事会社 三菱マテリアル㈱

(株)ピーエス三菱

1. 大会日程

日程	種目等	会場	集合時間等
第 1 日 10月28日(金)	[140才・120才ダブルス] ブロック別リーグ戦 決勝トーナメント1回戦	海上 多摩コート (120才ダブルス) 生命 グリーンランドコート (140才ダブルス)	試合開始15分前
第 2 日 10月29日(土)	[HI盃・女子シングルス] 1回戦 [男子ダブルス] ブロック別リーグ戦 [女子ダブルス] ブロック別リーグ戦 [140才ダブルス] 準々決勝・準決勝	生命 グリーンランドコート	試合開始30分前
	[男子ダブルス] ブロック別リーグ戦 [120才ダブルス] 準々決勝・準決勝	海上 多摩コート	
第 3 日 10月30日(日)	[HI盃・女子シングルス] 準決勝・決勝 [男子ダブルス] 決勝トーナメント1回戦・準決勝・決勝 [女子ダブルス] 決勝トーナメント準決勝・決勝 [140才・120才ダブルス] 決勝	生命 グリーンランドコート	試合開始30分前
	表彰式	生命 グリーンランドコート	試合終了後

※コート割、開始時間、会場案内はP13～P15をご参照下さい。

※開会式及び懇親会についてはコロナ感染対策に伴い、実施せず、簡易的な表彰式のみ実施する。

2. 役員

委員長： 三菱庭球同好会会長 大 宮 英 明 (三菱重工業)

副委員長： 竹 内 章 (三菱マテリアル) 森 拓 也 (ピーエス三菱)

同好会相談役： 畔 柳 信 雄 (三菱UFJ銀行)

審判長： 武 田 彰 (三菱商事)

副審判長： 牧 村 祐 一 (三菱重工業)

HI盃委員： 明 樂 裕 (東京海上日動) 広 瀬 正 典 (三菱ケミカルグループ)

野 村 利 明 (三菱自動車工業) 松 尾 元 弘 (三菱重工業)

田 村 太 郎 (三菱商事) 松 岡 信 幸 (三菱電機)

乙 川 勝 幸 (三菱マテリアル) 櫻 井 修 (三菱UFJ銀行)

井 手 信 彦 (明治安田生命)

HI盃地区委員： [関東] 南 秀 明 (三菱UFJ銀行) [中京] 山 脇 一 生 (三菱重工業)

[関西] 田 中 顕 一 郎 (三菱電機) [九州] 林 隆 太 郎 (三菱重工業)

3. 参 加 会 社 (2 6 社)

AGC(株)	ENEOSホールディングス(株)	キリンホールディングス(株)	東京海上日動火災保険(株)
(株)ニコン	日本郵船(株)	(株)ピーエス三菱	三菱化工機(株)
三菱ガス化学(株)	三菱ケミカルグループ(株)	三菱地所(株)	三菱自動車工業(株)
三菱重工業(株)	三菱商事(株)	三菱製鋼(株)	三菱製紙(株)
三菱倉庫(株)	(株)三菱総合研究所	三菱電機(株)	三菱電線工業(株)
三菱ふそうトラック・バス(株)	三菱マテリアル(株)	(株)三菱UFJ銀行	三菱UFJ証券(株) ホールディングス
三菱UFJ信託銀行(株)	明治安田生命保険(相)		

(50音順)

4. 試 合 方 法

〔使用ボール：ダンロップフォート〕

〔コートサーフェイス：オムニコート〕

種 目	資 格 等	方 法
(1) H. I. 盃 (男子シングルストーナメント)	前回優勝者、 地区代表（関東3、関西2、中京1、九州1）	ベストオブ3タイブレークセットマッチ
(2) 女子シングルス トーナメント	前回優勝者、 地区代表（関東4、関西2、九州1）	同 上
(3) 男子ダブルス	前回優勝者、 地区代表（関東8、関西9、中京4、九州2）	予選・1回戦・準決勝 8ゲームスブローセットマッチ 決勝 2タイブレークセット10ポイントマッチタイブレーク方式
(4) 女子ダブルス	地区代表（関東4、関西2、中京1）	予選 8ゲームスブローセットマッチ 準決勝・決勝 2タイブレークセット10ポイントマッチタイブレーク方式
(5) 140才トーナメント	本年、男子満68才・女子満58才以上で 合計140才（※女子1人につき10才減ず る）以上のペアによるブロック別リーグ 戦予選、決勝トーナメント	1タイブレークセットマッチ ※予選に限りセミアドバンテージ方式、ミックス同士の対戦においては、デュイタイイングポイントにはサーバーと同性のプレーヤーがレシーブする。レシーバーチームはデュイタイイングポイントのとき、レシーブする隊形を変えてはいけぬ。
(6) 120才トーナメント	本年、男子満58才・女子満48才以上で 合計120才（※女子1人につき10才減ず る）以上のペアによるブロック別リーグ 戦予選、決勝トーナメント	同 上
(7) 特別試合	H I 盃選手権出場選手によるダブルス および女子シングルス出場選手による ダブルス	2タイブレークセットマッチ

5. ダブルスブロック内順位決定方法

[男子ダブルス]

- ① 各ブロック上位1組が決勝トーナメントに進出する。
- ② ブロック別リーグ戦において、勝率の高い方を上位とする。
- ③ 2組が同率になった場合は、直接対決の勝者を上位とする。
- ④ 3組が同率になった場合は、以下の要素で順位を決定する。
 - ・全試合での取得ゲーム率(%) = 全試合取得ゲーム数 ÷ 全試合ゲーム数

※取得ゲーム率の計算の際、不戦勝の場合は8-0（不戦敗は0-8）で計算し、途中棄権の場合は、棄権した時点のスコアから、残りのゲームを勝利ペアが全て取ったと仮定して計算する。

（例：A対Bの試合で、Aから5-7の時点でBが途中棄権した場合、Aが9-7で勝利したとして計算する。）

- ⑤ 上記の結果でも、3組が同率となった場合は、抽選により順位を決定する。

[女子ダブルス]

- ① 各ブロック上位2組が決勝トーナメントに進出する。
- ② ブロック別リーグ戦において、勝率の高い方を上位とする。
- ③ 2組が同率になった場合は、直接対決の勝者を上位とする。
- ④ 3組以上が同率になった場合は、以下の要素で順位を決定する。
 - ・全試合での取得ゲーム率(%) = 全試合取得ゲーム数 ÷ 全試合ゲーム数

※取得ゲーム率の計算の際、不戦勝の場合は8-0（不戦敗は0-8）で計算し、途中棄権の場合は、棄権した時点のスコアから、残りのゲームを勝利ペアが全て取ったと仮定して計算する。

（例：A対Bの試合で、Aから5-7の時点でBが途中棄権した場合、Aが9-7で勝利したとして計算する。）

- ⑤ 上記の結果でも、3組以上が同率となった場合は、抽選により順位を決定する。

[120オダブルス]

- ① 各ブロック上位2組が決勝トーナメントに進出する。
- ② ブロック別リーグ戦において、勝率の高い方を上位とする。
- ③ 2組が同率になった場合は、直接対決の勝者を上位とする。
- ④ 3組以上が同率になった場合は、以下の要素で順位を決定する。
 - ・全試合での取得ゲーム率(%) = 全試合取得ゲーム数 ÷ 全試合ゲーム数

※取得ゲーム率の計算の際、不戦勝の場合は6-0（不戦敗は0-6）で計算し、途中棄権の場合は、棄権した時点のスコアから、残りのゲームを勝利ペアが全て取ったと仮定して計算する。

（例：A対Bの試合で、Aから4-5の時点でBが途中棄権した場合、Aが7-5で勝利したとして計算する。）

- ⑤ 上記の結果でも、3組以上が同率となった場合は、抽選により順位を決定する。

[140オダブルス]

- ① Aブロックは上位2組が、その他ブロックは上位1組が決勝トーナメントに進出する。
- ② ブロック別リーグ戦において、勝率の高い方を上位とする。
- ③ 2組が同率になった場合は、直接対決の勝者を上位とする。
- ④ 3組以上が同率になった場合は、以下の要素で順位を決定する。
 - ・全試合での取得ゲーム率(%) = 全試合取得ゲーム数 ÷ 全試合ゲーム数

※取得ゲーム率の計算の際、不戦勝の場合は6-0（不戦敗は0-6）で計算し、途中棄権の場合は、棄権した時点のスコアから、残りのゲームを勝利ペアが全て取ったと仮定して計算する。

（例：A対Bの試合で、Aから4-5の時点でBが途中棄権した場合、Aが7-5で勝利したとして計算する。）

- ⑤ 上記の結果でも、3組以上が同率となった場合は、抽選により順位を決定する。

大会最終日の次第 10月30日(日)

〈会場：生命 グリーンランドコート〉

1. 試合開始（コート時間割をご参照） (9 : 0 0)

2. 試合終了 (1 6 : 0 0)

3. 功労者4名へ黙禱 (1 6 : 2 5)

4. 表彰式 (1 6 : 3 0)

(1) ご挨拶 大宮大会委員長

(2) 優勝盃・賞品授与および優勝者挨拶

① H I 盃優勝者挨拶

② 女子シングルス優勝者挨拶

③ 男子ダブルス優勝者挨拶

④ 女子ダブルス優勝者挨拶

⑤ 140オダブルス優勝者挨拶

⑥ 120オダブルス優勝者挨拶

(3) 閉会の辞 竹内大会副委員長

(4) 万才三唱（スペースを広くとって） 牧村副審判長

5. 閉会（解散） (1 7 : 0 0)

6. 記念撮影

表彰式終了後、H I 盃、女子シングルスの出場者、男子ダブルス、女子ダブルス、140オダブルス、120オダブルスの優勝・準優勝者及び大会役員は、全体の記念撮影を行ないます。

諸 注 意 事 項

1. コートへのアクセス、宿舎等

- (1) 各コートへの交通手段と連絡先は、P16, 17をご参照下さい。
- (2) 会場への交通。宿舎などについては、各自にてお手配ください。専用バスの運行はいたしません。
- (3) 海上コートへの自家用車でのご来場は厳禁です。生命コートは駐車場を利用できます。

2. 更 衣 室

- (1) 各コートとも、更衣室のロッカーはご利用ができませんのでお荷物は各自で管理して下さい。
- (2) 海上コートはワクチン接種の会場提供により、当日メインのクラブハウス（トイレ含む）及び更衣室の使用ができません。サブのクラブハウスでシャワーは利用可能となります。

3. 試 合 進 行 等

- (1) 試合進行はコート時間割に従って行ないませんが、変更する場合がありますので、予め試合進行掲示板にてご確認下さい。近隣対策上、試合前の選手呼び出し（場内アナウンス）は致しませんのでご注意下さい。なお、個人のご都合による時間割の変更は受け付けいたしません。
- (2) 練習時間は、試合進行上、H I 盃、女子シングルスは5分以内、その他は3分以内と致しますので厳守願います。

4. 審 判

- (1) H I 盃、女子シングルス、男子ダブルス、女子ダブルス、140才ダブルス、120才ダブルスの決勝は、ソロ・チェア・アンパイアがつきますが、その他の試合はセルフジャッジですのでご協力下さい。
- (2) 試合結果は、勝者がスコアカードに記入の上ボールと一緒に大会本部まで届けて下さい。

5. 昼 食

- (1) 全日とも昼食の準備はありませんので、各自にてご手配下さい。
- (2) ジュース等の空きカン・ペットボトル・ゴミは、所定の場所にお捨て下さい。

6. WO (W a l k O v e r)

- (1) 所定の時間までに試合前受付がない場合は、原則棄権となります。
- (2) やむを得ずWOの場合は、速やかに自社の連絡員経由でご連絡下さい。

7. 参 加 費

140才ダブルス、120才ダブルス参加者は、関東地区5,000円、関東以外3,000円、その他種目の関東地区参加者は4,000円、関東以外は1,000円を各社で取りまとめて下さい。後日徴収致します。

8. 雨 天 時 の 対 応

- (1) 最新情報は、同好会ホームページに掲載いたしますが、原則、各社（各自）単位でご確認下さい。
- (2) 各日とも、開始時間の1時間前から各コートに大会幹事がおりますので各社連絡員から問合せ下さい。選手から各社連絡員に連絡がつかない場合は、直接コートに問合せいただいても結構です。

(生命) グリーンランドコート 28日 OB世話人会_田畑：090-7990-7809 OB世話人会_矢野：080-2286-6490
29日/30日 幹事_有松：090-1697-6296

(海上) 多摩コート 28日 OB世話人会_柏木：090-4757-0777 OB世話人会_阿部：080-5048-2434
29日 幹事_目黒：080-2181-8824

諸 注 意 事 項（感染拡大予防ガイドライン）

公益財団法人日本スポーツ協会通知の「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」と公益財団法人日本テニス協会等が定めるガイドライン及び会場提供会社のルールに沿って大会を運営するため、下記の内容を遵守して下さい。

1 参加者・観戦者が遵守すべき事項

- (1) 試合日前及び当日において体調がよくない場合、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、また個人的に感染の疑いがある場合、過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は、当日の大会参加・観戦の自粛をお願い致します。各社単位で前日までにご確認下さい。
- (2) 大会参加者以外の来場は事前申請とします。事前申請の無い往訪者は会場には入れません。
※事前申請での来場を認めるのは、①各社 VIP②大会運営者③パンフレット記載選手のみとします。
- (3) 大会参加者（テニスプレー中以外）及び来場者は、感染防止等に配慮しマスクを着用願います。
- (4) 試合会場において、手洗い及び手指の消毒を徹底して頂くとともに、当日は感染防止のために各会場が決めたその他の措置の遵守及び指示に従ってください。
- (5) 大きな声での会話及び応援をしないでください。
- (6) 試合終了後 14 日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、各社単位で幹事会社及び HI 盃世話人会メンバーに、速やかに濃厚接触者の有無等について報告願います。
(個人情報厳守します。)
- (7) スマートフォンに、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のインストールをお願いします。
※COCOA は年内有効です。

2 大会参加者がテニスをする際の留意点

- (1) テニスをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離を空けること。
- (2) コートチェンジの際には、お互い反対側又は 2 m以上の距離を確保して往来すること。
- (3) ダブルスプレー中における選手同士のハイタッチは行わないこと。
- (4) テニスプレー中に、唾や痰を吐かないこと。
- (5) 試合後の選手同士の握手は、行わないこと。

3 体調管理チェックシート

大会参加者及び来場者は別紙の体調管理チェックシートを、毎日受付時に提出して下さい。

HI盃参加者・来場者体調管理チェックシート

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、必ずすべての事項をご記入して毎日受付へ提出してください。

※チェックできない項目がある場合、大会参加及び来場をお控え、各社単位で幹事会社及び世話人会社へ連絡してください。

2022年 月 日

会場名			
参加者			
会社名	往訪日時 (開始時刻)	:	
連絡先(電話番号)			

利用当日の体温	<input type="checkbox"/> 平熱を超える体温ではありません。 ※当日体温の確認してください。
---------	-----------------------------------------------------------

【参加者・来場者用チェック項目】 ※当日の確認をお願いいたします。

下記項目について参加前に確認していただき、チェック欄にチェックして受付に提出して下さい。

- 参加者が本日及び利用前14日間において以下の事項に該当していないこと。**
- ・体調がよくない（例：発熱・咳・咽頭痛・倦怠感・息苦しさ・嗅覚、味覚の異常などの症状がある）
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者と濃厚接触した
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は該当在住者との濃厚接触がある
- マスク着用(持参)を確認すること（受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用）**
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること**
- 他の利用者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）**
- 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと**
- 感染防止のために施設管理者が決めたその他の措置の遵守、指示に従うこと**
- 大会前後のミーティングや打合せ等においても、三つの密を避けること**
- 大会・イベント終了後14日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、各社単位で幹事会社及び世話人会社に速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。**
- 後日感染者の施設利用の参加事実が判明した場合に備えて、各社連絡責任者は氏名・年齢・住所・電話番号などを把握しておくこと**

大会参加・来場にあたっては、以上のチェックシートを厳守するほか、関係条例並びに施行規則を厳守し適切に参加することに同意いたします。 署名

個人情報の取扱いについて

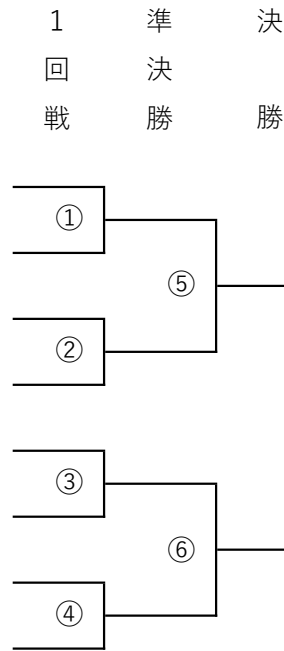
- (1) ご記入いただきました個人情報は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、来場者を把握することの目的のみで利用いたします。利用目的にご同意の上、ご記入ください。
- (2) ご記入いただきました個人情報は、本人の同意なしに第三者へ提供しません。
- (3) 当協会が保有している個人情報の開示、訂正又は削除、及び利用停止の要求があった場合には、対応いたします。
- (4) 開示・訂正等の手続き方法及び受付窓口等については当協会ホームページをご覧ください。下記事務局までお問合せください。
- (5) 個人情報をご提供いただくことは任意ですが、ご提供いただけない場合は(1)の目的が遂行できない場合があります。

<幹事会社：三菱マテリアル株式会社、株式会社ピーエス三菱>

〒100-8117 東京都千代田区丸の内三丁目2番3号 丸の内二重橋ビル22階 TEL：03-5252-5381 FAX：03-5252-5436 メールでのお問合せ arimatsu@mmc.co.jp

HI 盃選手権試合(男子シングルス)

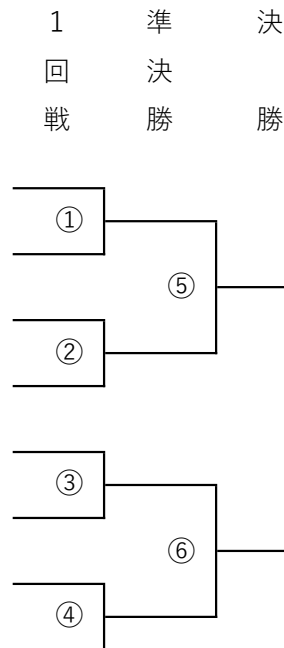
1. 田川 翔太 (関東・海上)
2. 古田 伊 蒔 (関西・銀行)
3. 星 木 昇 (関東・海上)
4. 田 島 直 嗣 (九州・重工)
5. 大 出 康 仁 (中京・電機)
6. 加 藤 拓 巳 (関東・銀行)
7. 田 中 優 之 介 (関西・電機)
8. 田 形 諒 平 (関東・生命)



1911年創設
岩崎彦彌太氏寄贈

女子シングルス

1. 田 中 文 彩 (関東・生命)
2. 豊 島 舞 (関西・海上)
3. 吉 田 明日香 (関東・生命)
4. 下 地 奈 緒 (関東・海上)
5. 市 川 真 衣 (関東・海上)
6. 橋 川 紗 也 子 (九州・生命)
7. 向 井 マリア (関西・海上)
8. 足 立 真 美 (関東・生命)



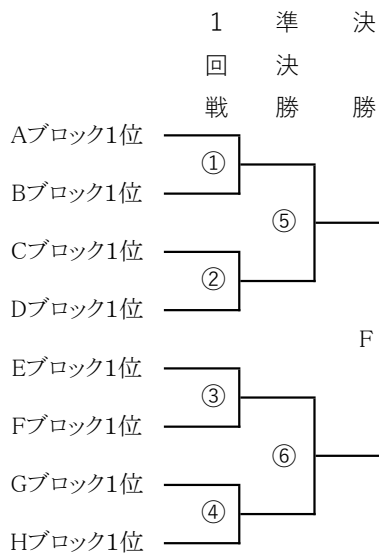
2014年創設
岩崎美智子氏寄贈
(寛彌氏ご令室)

男子ダブルス

ブロック別リーグ戦

Aブロック	1	高山・野田	(関東・生命)
	2	郷古・西村	(九州・重工)
	3	小山・庄司	(関西・電機)
Bブロック	1	江口・後藤	(九州・電機)
	2	安上・名越	(関東・海上)
	3	橋本・寺田	(中京・重工)
Cブロック	1	小山・岩田	(関西・電機)
	2	目黒・巽	(関東・マテ)
	3	大谷・豊田	(関西・ケミカル)
Dブロック	1	徳本・伊藤	(関東・生命)
	2	今井・三嶋	(関東・信託)
	3	坂本・中谷	(関西・電機)
Eブロック	1	井上・廣田	(関東・銀行)
	2	吉田・速水	(関西・電機)
	3	藤村・平岡	(関西・ケミカル)
Fブロック	1	水野・値賀	(中京・電機)
	2	有松・鈴木	(関東・マテ)
	3	溝口・獅々田	(関西・自動車)
Gブロック	1	黒田・大石	(中京・電機)
	2	浦上・井上	(関東・海上)
	3	荒木・小清水	(関西・電機)
Hブロック	1	細江・二村	(中京・生命)
	2	星村・田村	(関東・生命)
	3	加藤・瀧沢	(関西・マテ、電機)

決勝トーナメント



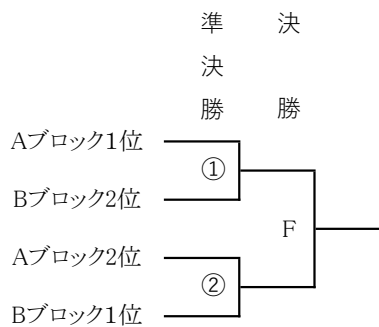
2006年創設
三菱庭球同好会

女子ダブルス

ブロック別リーグ戦

Aブロック	1	本郷・森	(関東・生命)
	2	松田・北村	(関西・ケミカル、重工)
	3	米原・清水	(関東・生命)
	4	杖村・三浦	(関東・AGC、生命)
Bブロック	1	野崎・吉葉	(関西・電機)
	2	金山・加藤	(関東・生命)
	3	梶原・金子	(関東・自動車、生命)
	4	藤田・細江	(中京・生命)

決勝トーナメント



1972年創設
岩崎操子氏寄贈
(彦彌太氏令室)

140オダブルス

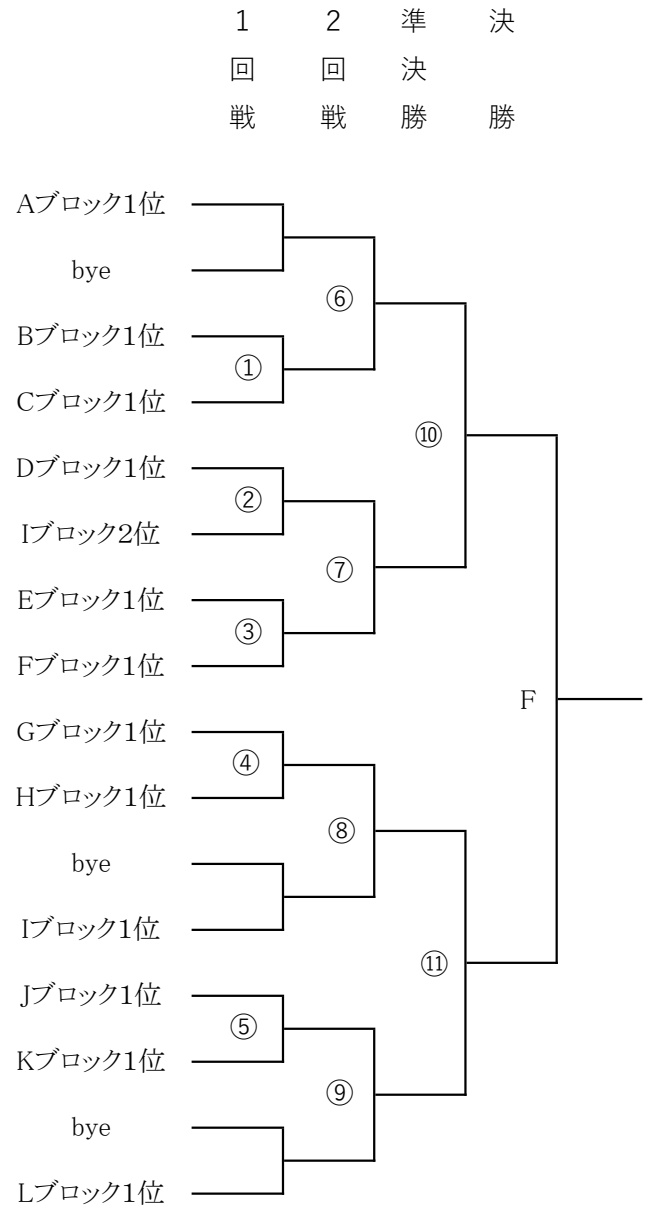


1983年創設
岩崎寛彌氏寄贈(彦
彌太氏令息)

ブロック別リーグ戦

Aブロック	1	君塚・海老名	(海上)
	2	毎野・岡本	(商事)
	3	米田・渋谷	(マテリアル・商事)
Bブロック	1	加藤・田中	(電機・重工)
	2	二木・田中	(自動車)
	3	河村・金子	(ピーエス・マテリアル)
Cブロック	1	大塩・茂木	(銀行)
	2	柿原・柿原	(海上・ケミカル)
	3	早乙女・服部	(重工)
Dブロック	1	梅澤・前田	(ケミカル)
	2	武藤・佐々木	(重工)
	3	花生・西	(商事)
Eブロック	1	藤井・渡邊	(電機)
	2	唐澤・宮村	(商事)
	3	平岡・庭田	(マテリアル)
Fブロック	1	飯野・有馬	(商事)
	2	勇内・志賀	(電機)
	3	天目・福寺	(信託)
Gブロック	1	武田・盛	(商事)
	2	竹下・茅本	(ケミカル)
	3	本野・濱松	(マテリアル)
Hブロック	1	佐藤・東城	(海上)
	2	渡邊・木村	(商事)
	3	草場・羽倉	(銀行)
Iブロック	1	田畑・依田	(重工)
	2	安川・今西	(商事)
	3	桑田・箱崎	(信託)
	4	山本・笠原	(銀行)
Jブロック	1	矢野・亀山	(ケミカル)
	2	木村・岡本	(重工)
	3	田島・田中	(マテリアル)
Kブロック	1	加納・本間	(AGC)
	2	太田・吉野	(信託)
	3	藤本・新子	(商事)
Lブロック	1	東・比原	(重工)
	2	鈴木・西岡	(生命・海上)
	3	国房・横山	(商事・重工)

決勝トーナメント



※ 下線は女子

120オダブルス

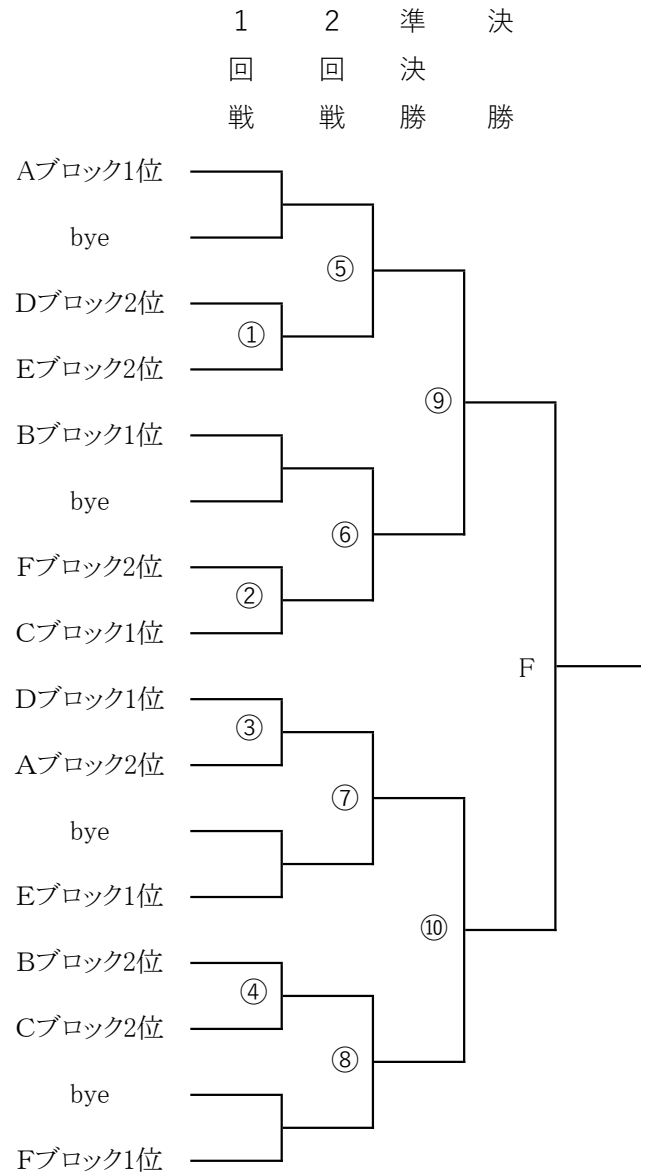


1952年創設
岩崎彦彌太氏寄贈

決勝トーナメント

Aブロック	1	伊藤・小川	(重工)
	2	小林・唐澤	(商事)
	3	柳原・本村	(商事)
Bブロック	1	岩渕・乙川	(マテリアル)
	2	箸本・山岸	(商事)
	3	村松・酒井	(信託)
Cブロック	1	柏木・西田	(商事)
	2	松本・西澤	(信託)
	3	高橋・有村	(生命・地所)
Dブロック	1	矢部・山崎	(商事)
	2	伊藤・阿部	(海上)
	3	吉川・加藤	(ふそう・自動車)
Eブロック	1	牧村・間野	(重工)
	2	中村・関	(AGC)
	3	久保・山本	(マテリアル)
	4	高野・沼野	(生命・電機)
Fブロック	1	直木・木村	(電機)
	2	黒井・小島	(商事)
	3	横尾・松村	(銀行)

※ 下線は女子



第1日(10月28日)コート時間割

生 命 コ ー ト							
集合	試合開始	4	5	6	7	8	9
		140オブロックリーグ (A, B, C, D, E, F, G, H, I, J, K, L)					
9:45	10:00	A1-A2	B1-B2	C1-C2	D1-D2	E1-E2	F1-F2
		140オブロックリーグ (A, B, C, D, E, F, G, H, I, J, K, L)					
10:25	10:45	G1-G2	H1-H2	I1-I2	I3-I4	J1-J2	K1-K2
		140オブロックリーグ (A, B, C, D, E, F, G, H, I, J, K, L)					
11:05	11:25	L1-L2	A1-A3	B1-B3	C1-C3	D1-D3	E1-E3
		140オブロックリーグ (A, B, C, D, E, F, G, H, I, J, K, L)					
11:45	12:05	F1-F3	G1-G3	H1-H3	I1-I3	I2-I4	J1-J3
		140オブロックリーグ (A, B, C, D, E, F, G, H, I, J, K, L)					
12:25	12:45	K1-K3	L1-L3	A2-A3	B2-B3	C2-C3	D2-D3
		140オブロックリーグ (A, B, C, D, E, F, G, H, I, J, K, L)					
	13:25	E2-E3	F2-F3	G2-G3	H2-H3	I1-I4	I2-I3
		140オブロックリーグ (A, B, C, D, E, F, G, H, I, J, K, L)					
	14:05	J2-J3	K2-K3	L2-L3	/	/	/
		140オ決勝トーナメント1回戦					
	14:45	①	②	③	④	⑤	/

海 上 コ ー ト							
集合	試合開始	1	2	3	4	5	6
		120オブロックリーグ (A, B, C, D, E, F)					
9:45	10:00	A1-A2	B1-B2	C1-C2	D1-D2	E1-E2	E3-E4
		120オブロックリーグ (A, B, C, D, E, F)					
10:25	10:45	F1-F2	A1-A3	B1-B3	C1-C3	D1-D3	/
		120オブロックリーグ (A, B, C, D, E, F)					
11:05	11:25	E1-E3	E2-E4	F1-F3	A2-A3	B2-B3	C2-C3
		120オブロックリーグ (A, B, C, D, E, F)					
	12:05	D2-D3	E1-E4	E2-E3	F2-F3	/	/
		120オ決勝トーナメント1回戦					
	12:45	①	②	③	④	/	/

第2日(10月29日)コート時間割

		生 命 コ ー ト					
コートNo.	時間	4	5	6	7	8	9
9:00							
9:30		140オダブルス (2回戦)				/	
10:00	⑥	⑦	⑧	⑨			
10:30		女子シングルス (1回戦)			女子ダブルス (ブロックリーグ)		
11:00					A1-A2	A3-A4	
11:30	①	②	③	④	女子ダブルス (ブロックリーグ)		
12:00					B1-B2	B3-B4	
12:30		140オダブルス (準決勝)		女子ダブルス (ブロックリーグ)		女子ダブルス (ブロックリーグ)	
13:00	⑩	⑪	A1-A3	A2-A4	B1-B3	B2-B4	
13:30		HI盃 (1回戦)			女子ダブルス (ブロックリーグ)		
集合					A1-A4	A2-A3	
14:30	①	②	③	④	女子ダブルス (ブロックリーグ)		
15:00					B1-B4	B2-B3	
15:30		/					
16:00							
16:30							
16:30							
17:00							

		海 上 コ ー ト					
コートNo.	時間	1	2	3	4	5	6
9:00							
9:30		120オダブルス (2回戦)				/	
10:00	⑤	⑥	⑦	⑧			
10:30		男子ダブルス (ブロックリーグ)			120オダブルス (準決勝)		
11:00	A1-A2	B1-B2	C1-C2	D1-D2	⑨	⑩	
11:30		男子ダブルス (ブロックリーグ)					
12:00	A1-A3	B1-B3	C1-C3	D1-D3	E1-E2	F1-F2	
12:30		男子ダブルス (ブロックリーグ)					
13:00	A2-A3	B2-B3	C2-C3	D2-D3	E1-E3	F1-F3	
13:30	男子ダブルス (ブロックリーグ)	エキシビション		男子ダブルス (ブロックリーグ)			
14:00	G1-G2	H1-H2	-	-	E2-E3	F2-F3	
14:30	男子ダブルス (ブロックリーグ)	エキシビション					
15:00	G1-G3	H1-H3	-	-	-	-	
15:30	男子ダブルス (ブロックリーグ)	エキシビション					
16:00	G2-G3	H2-H3	-	-	-	-	
16:30		/					
16:30							
17:00							

第3日（10月30日）コート時間割

		生 命 コ ー ト					
時間	コートNo.	4	5	6	7	8	9
9:00		男子ダブルス (1回戦)				女子ダブルス (準決勝)	
9:30		①	②	③	④		
10:00		HI盃 (準決勝)		女子シングルス (準決勝)		①	②
10:30							
11:00		⑤	⑥	⑤	⑥	男子ダブルス (準決勝)	
11:30						⑤	⑥
12:00		特別試合					
12:30		140才 ダブルス (決勝)	男子 ダブルス	女子 ダブルス	120才 ダブルス (決勝)		
13:00							
13:30							
14:00							
14:30		HI盃 (決勝)	男子 ダブルス (決勝)	女子 ダブルス (決勝)	女子 シングルス (決勝)		
15:00							
15:30							
16:00		表彰式					
16:30							
17:00							

大会会場案内図(1)

《明治安田生命グリーンランドテニスコート》

＜八王子駅から車で明治安田生命グリーンランドまでの行き方＞
所要時間：約20分



＜戸吹停留所から徒歩で明治安田生命グリーンランドまでの行き方＞
所要時間：約8分



- ◆名称：明治安田生命グリーンランド
- ◆住所：東京都八王子市戸吹町150(042-691-1751)
- ◆施設：テニスコート、クラブハウス(男女各シャワー室、更衣室)
- ◆交通
- ①車
八王子駅から約20分
※駐車場あり
- ②バス
JR八王子駅12番乗り場、京王八王子駅4番乗り場から西東京バス
・【ひ01】系統 戸吹行き、又は【ひ07】系統 秋川駅行き、
又は【ひ08】系統 戸吹スポーツ公園入口行き乗車(約30分)、戸吹停留所下車徒歩8分
JR五日市線秋川駅2番乗り場から西東京バス
・【ひ07】系統 京王八王子駅行き(約25分)戸吹停留所下車徒歩8分
- ③タクシー
JR五日市線秋川駅から10分程度
秋川交通：電話：042-558-7411

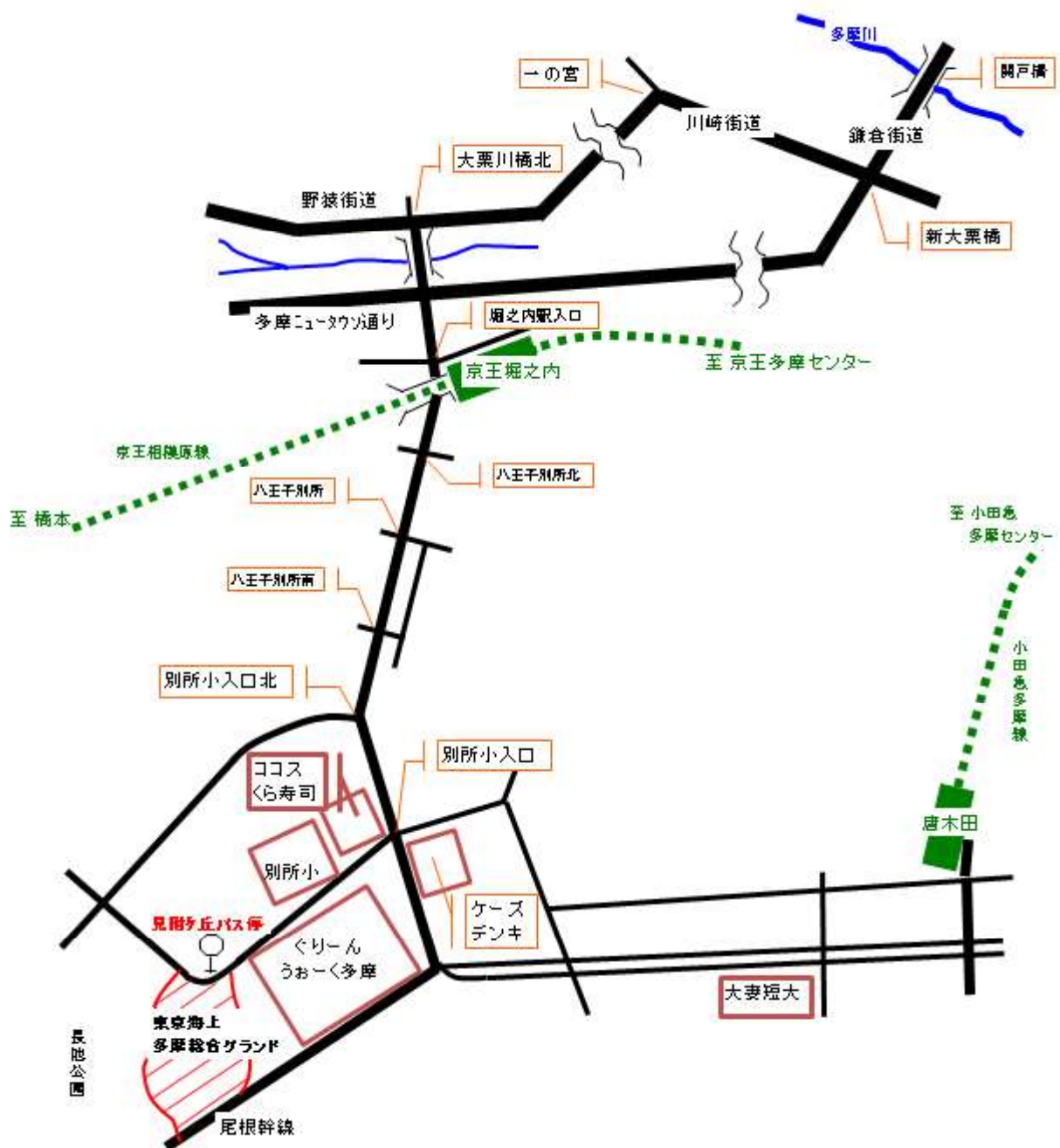
大会会場案内図（２）

《東京海上多摩総合グラウンド》

- ◆ 住所：八王子市別所2-57（電話：0426-77-8619）
- ◆ 施設：テニスコート、クラブハウス（男女各シャワー室、更衣室）
- ◆ 交通

京王相模原線「京王堀之内」駅より バス（「見附橋循環」のりば4番）にて「見附ヶ丘」下車
または、タクシー。

京王相模原線「京王堀之内」駅または小田急多摩線「唐木田」駅よりタクシー



2018年度第67回優勝者

< >内はプレゼンター



HI盃 田川翔太選手(海上)
<北沢社長(海上)>



女子シングルス 田中文彩選手(生命)
<根岸社長(生命)>



男子ダブルス 高山・野田ペア(生命)
<池谷会長(三菱信託)>



女子ダブルス 本郷・森ペア(生命)
<三毛頭取(三菱UFJ)>



140オダブルス 東(重工)・前田ペア(ケミ)120オダブルス 伊藤・宮川ペア(重工)
<竹内会長(マテリアル)>



<畔柳相談役(三菱UFJ)>

HI 盃選手権試合と全三菱庭球大会について

HI盃選手権試合の歴史は、1922年
(大正11年)にまで遡ります。

この年の10月、ロンドンにご外遊中の岩崎
彦禰太様から三菱倶楽部庭球部に銀製カップ
が寄贈され、そのイニシャルを戴き、

「H. I. ロンドンカップ」と名付けられまし
た。翌1923年(大正12年)、このHI盃
を争って第1回全三菱男子シングルス試合
(HI盃選手権試合)が開催されました。



その後、毎年定例の行事として挙行され、今年で91回を数えるに至っています。

これに先立ち、関東関西戦が1916年(大正5年)から開催されており、本大会は今年で106年目を迎えます。1952年(昭和27年)の復活第1回HI盃選手権試合/東西対抗戦(戦争の為1943年(昭和18年)から中断)に際しては、新たに「100オトーナメント(45才以上ダブルス)」(以降105才、110才及び115才を経て現在では「120オトーナメント」)が加えられました。1972年(昭和47年)には、岩崎操子様よりカップが寄贈され、「女子ダブルス選手権試合」が設けられました。1983年(昭和58年)には、岩崎寛禰様よりカップが寄贈され、65才以上のペアによる「130オトーナメント」(2013年(平成25年)から「140オトーナメント」に変更)が設けられました。2006年(平成18年)には、三菱庭球同好会名で「男子ダブルス選手権試合」が設けられました。そして2014年(平成26年)に、岩崎美智子様より優勝盃が寄贈され、「女子シングルス」が設けられ、男女とも同じ種目の整備が完了しました。

これらのHI盃選手権試合を中心とした各種目庭球試合の総称が、「全三菱庭球大会」であり、現在では、三菱企業グループ26社が参加し、各地区の予選も含め、全国的なレベルでますます盛んに繰り広げられています。

HI盃の表記について

HI盃は、創設時の「H. I. ロンドンカップ」から「H. I. カップ」、「H. I. 盃」、「HI杯」、「HI盃」等、10周年、30周年記念誌や大会プログラムで様々に表記、呼称されて参りました。

そこで2001年の50周年記念誌では、H. I. は、岩崎彦禰太氏のイニシャル表記であるが、既に「エイチアイ」の呼称は広く浸透し、固有名詞化ともいえることからイニシャル表記のコンマを省略し、「HI盃」で統一いたしました。

2018年3月、ホームページの創設にあたっては、この50周年時の考え方をもとに改めて「HI盃」で統一表記とし、今後は本表記を踏襲することにしました。

これを受け、本年から大会プログラムも同様の表記とすることがHI盃委員会です承されました。



HI 盃 NAVI 2022 (第 8 回)

優勝カップのエピソード

今からちょうど 100 年前の 1922(T11)年 10 月に、ロンドン留学中の岩崎彦彌太氏が銀製カップを寄贈され、翌 1923(T12)年 7 月に第 1 回「H.I.ロンドンカップ戦」が挙行されました。

◇ HI カップ(岩崎彦彌太氏)

復活 10 周年誌の関沢氏(重工)のご寄稿「回顧」に次の記載があります。

「彦彌太氏は、(第 1 回 HI 盃後の 1923 年 9 月の)関東大震災で、カップが焼失したらしいとして自らがロンドンでカップを購入された。潜水艦調査で渡英中であつた関沢氏の帰国前日に同カップが届けられ、同氏が故国へ持ち帰った。」

そうであれば、現在の HI カップは 2 代目のものとなるわけですが、この点については、当時を知る人も既に亡きことから、謎となっています。

◇ 120 オトーナメント(岩崎彦彌太氏)

その後、HI カップは戦時下の金属回収令により 1942(S17)年に供出されたと思われていましたので、1952(S27)年の復活大会にあたり、彦彌太氏は新たにカップを寄贈することになり、石井委員が直ちに銀座の御木本で手配しました。ところが開催の直前になって、復活前 HI 盃の最後の優勝者である林新緑氏(電機)がカップを保管していることが判明。彦彌太氏の意を受け、新規購入のカップは 100 オトーナメント(現 120 オト)の優勝盃となりました。

◇ 東西対抗優勝旗(三菱庭球同好会)

1925(T14)年の第 10 回関東関西戦において、三菱倶楽部の戸外運動部担当幹事の荘田達弥氏の了解を得て銀製カップが設けられました。これは HI カップが動機で生まれたとあります。このカップは金属回収令により 1942(S17)年に供出されました。1952(S27)年の復活大会において、関東関西戦は東西対抗試合となり、カップから優勝旗となり、現在に受け継がれています。

◇ 新種目のカップ(岩崎家、三菱庭球同好会)

以降、男女、ベテランの大会種目の充実により、以下のカップが新設されました。



女子ダブルス



1972(S47)年
岩崎操子氏
(彦彌太氏ご令室)

140 オトーナメント



1983(S58)年
岩崎寛彌氏
(彦彌太氏ご令息)

男子ダブルス



2006(H18)年
三菱庭球同好会

女子シングルス



2014(H26)年
岩崎美智子氏
(寛彌氏ご令室)
(文責:重工 牧村祐一)

H. I. 盃選手権試合・全三菱庭球大会戦績表

I. 復活前

回数	年 度	開催地	委員長	H. I. 盃	関東関西戦	
					回数	勝者
	1916 大正5	神 戸			1	雨天の為中止
	1917 大正6	東 京			2	記録なし
	1918 大正7	神 戸			3	米騒動の為中止
	1919 大正8	名古屋			4	記録なし
	1920 大正9	名古屋			5	記録なし
	1921 大正10	東 京			6	関東
	1922 大正11	名古屋		10月カップ創設 軟式から硬式へ	7	記録なし
1	1923 大正12	東 京	河手捨二 (商事取締役)	岩永侃爾 (門司・鉱業)	8	関西 7-5
2	1924 大正13	神 戸	山口泉吉 (重工神戸造船所長)	青木岩雄 (東京・銀行)	9	関東 9-6
3	1925 大正14	名古屋	松本辰三郎 (内燃名古屋製作所長)	扇山正男 (名古屋・内燃)	10	関東 9-4
4	1926 大正15	東 京	荘田達弥 (造船研究所長)	岩永侃爾 (東京・鉱業)	11	関東 12-3
5	1927 昭和2	神 戸	徳大寺則麿 (重工神戸造船所長)	青木岩雄 (東京・銀行)	12	関東 10-5
6	1928 昭和3	東 京	三好重道 (製鉄取締役)	神田道朝 (関西・保険)	13	関東 8-7
7	1929 昭和4	神 戸	山室宗文 (銀行常務取締役)	青木岩雄 (関東・銀行)	14	関西 10-5
8	1930 昭和5	東 京	荘田達弥 (造船研究所長)	牧野 元 (関東・航空)	15	関東 8-6, 1分
9	1931 昭和6	神 戸	徳大寺則麿 (重工神戸造船所長)	牧野 元 (関東・航空)	16	関西 12-2, 1分
10	1932 昭和7	東 京	三好重道 (製鉄取締役)	志村彦七 (中京・航空)	17	関西 8-7
11	1933 昭和8	神 戸	田中金之助 (倉庫取締役)	後藤 長 (中京・航空)	18	関西 12-3
12	1934 昭和9	名古屋	本間亀吉 (電機名古屋製作所長)	後藤 長 (中京・重工)	19	関東 11-4
13	1935 昭和10	東 京	佐藤梅太郎 (合資参与総務課長)	後藤 長 (中京・重工) 決勝は5→3セットマッチへ	20	関東 10-5
14	1936 昭和11	神 戸	玉井喬介 (重工社長)	石井小一郎 (関東・地所)	21	関西 8-6, 1分
15	1937 昭和12			中止	22	
16	1938 昭和13	東 京	間 四郎 (電機常務取締役)	志村彦七 (中京・重工)	23	関西 8-7
17	1939 昭和14	名古屋	後藤直太 (重工取締役)	志村彦七 (中京・重工)	24	雨天中止
18	1940 昭和15	東 京	間 四郎 (電機常務取締役)	中野文照 (関東・鋼材) <ダブルス>熊谷一彌・関沢房豊	25	関西 9-6
19	1941 昭和16			中止	26	中止
20	1942 昭和17	東 京	間 四郎 (電機常務取締役)	林 新緑 (関西・電機) <ダブルス>田村亮・扇山忠男	27	記録なし

Ⅱ. 復活後

回数	年 度	開催地	委員長	H. I. 盃	130才トーナメント	120才トーナメント	女子ダブルス	東西対抗試合
1	1952 昭和27	東 京	石黒俊夫 (本社精算人)	藤倉五郎 (金商)	100才→	岩崎彦彌太・ 山岸成一		関東 10-3, 3分
2	1953 昭和28	神 戸	藤井深造 (新重工社長)	藤倉五郎 (金商)		住友・池上 (電機)		関東 13-6
3	1954 昭和29	名古屋	高杉普一 (電機社長)	藤倉五郎 (金商)		富田・河尻 (金属・金商)		関東 19-5
4	1955 昭和30	東 京	石黒俊夫 (地所社長)	藤倉五郎 (金商)		西 ・神田 (商事・海上)		関西 18-12
5	1956 昭和31	大 阪	古村誠一 (金属鉱業社長)	藤倉五郎 (金商)		西 ・服部 (商事・新重工)		関西 19-13, 1分
6	1957 昭和32	東 京	高垣勝次郎 (商事社長)	藤倉五郎 (金商)		藤島・森野 (銀行・海上)		関東 21-17
7	1958 昭和33	大 阪	伊藤保次郎 (鉱業社長)	寺岡健吾 (化成)	105才→	石井・高萩 (地所・鉱業)		関西 23-14
8	1959 昭和34	東 京	佐藤 尚 (造船社長)	石黒 修 (電機)		雨天中止		雨天中止
9	1960 昭和35	東 京	桜井俊記 (重工社長)	石黒 修 (電機)		鈴木・山岸 (金属・商事)		関西 21-17
10	1961 昭和36	東 京	柴田周吉 (化成社長)	石黒 修 (電機)		石井・武井 (地所)		関東 24-21
11	1962 昭和37	大 阪	浜川友十郎 (倉庫社長)	石黒 修 (電機)		樋口・古矢 (銀行)		関東 23-22
12	1963 昭和38	東 京	宇佐美 洵 (銀行頭取)	石黒 修 (電機)	110才→	中山・山岸 (金属・商事)		関東 26-19
13	1964 昭和39	東 京	藤岡信吾 (石油社長)	石黒 修 (電機)		大淵・塚田 (地所)		関東 29-18
14	1965 昭和40	東 京	千頭暎臣 (信託社長)	藤井道雄 (電機)		山岸・柴田 (商事・化成)		関東 27-23
15	1966 昭和41	大 阪	藤野忠次郎 (商事社長)	藤井道雄 (電機)		樋口・一法師 (銀行・商事)		関東 36-17
16	1967 昭和42	東 京	河野文彦 (重工社長)	山岸 孝 (明生)		浅田・塚田 (銀行)		関東 41-18
17	1968 昭和43	東 京	野村義門 (重工顧問)	山岸 孝 (明生)		大藤・山岸(二) (セメント・商事)		関東 36-22
18	1969 昭和44	東 京	有吉義彌 (郵船社長)	藤井道雄 (電機)		岩倉・山岸(二) (郵船・商事)		関東 39-28
19	1970 昭和45	東 京	牧田与一郎 (重工社長)	山岸 孝 (明生)		堤 ・塚田 (銀行)		関東 33-24, 13分
20	1971 昭和46	東 京	田実 涉 (銀行会長)	大日方昭太 (海上)		岡本・三好 (金属)		関東 42-28
21	1972 昭和47	東 京	藤野忠次郎 (商事社長)	藤井道雄 (電機)		河尻・藤倉 (金商)	島野・青井 (海上・重工)	関東 43-31
22	1973 昭和48	東 京	中田乙一 (地所社長)	山岸 孝 (明生)		雨天中止	原・市井 (海上)	雨天中止
23	1974 昭和49	東 京	古賀繁一 (重工会長)	宮川善文 (大日)		雨天中止	小島・塚本 (電機)	雨天中止
24	1975 昭和50	東 京	古賀繁一 (重工会長)	辻本 豊 (レイヨン)		田中・筧 (重工)	島野・塚本 (海上・電機)	関東 41-35, 1分
25	1976 昭和51	東 京	古賀繁一 (重工会長)	有沢三治 (油化)		雨天中止	島野・塚本 (海上・電機)	雨天中止
26	1977 昭和52	東 京	古賀繁一 (重工相談役)	藤井道雄 (電機)		北岡・高橋 (電機)	針谷・中井 (重工)	関東 54-28
27	1978 昭和53	東 京	古賀繁一 (重工相談役)	藤井道雄 (電機)	115才→	関口・西尾 (重工)	三枝・堀毛 (電機)	関東 44-37, 1分
28	1979 昭和54	東 京	古賀繁一 (重工相談役)	藤井道雄 (電機)		御供・林田 (重工・製鋼)	西浦・三枝 (電機)	関東 49-33
29	1980 昭和55	東 京	古賀繁一 (重工相談役)	小柳健一 (商事)		吉岡・佐久間 (キャタ・重工)	作山・植村 (化成)	関東 41-20, 21分

回数	年度	委員長	H. I. 盃	130才トーナメント	120才トーナメント	女子ダブルス	男子ダブルス	東西対抗戦	
30	1981 昭和56	古賀繁一 (重工相談役)	小柳健一 (商事)		櫛原・古賀 (化成・樹脂)	作山・植村 (化成)		関東 49-33	
31	1982 昭和57	田部文一郎 (商事会長)	武田 彰 (商事)	130才↓	中野・高橋 (電機)	島野・今井 (海上・重工)		関東 40-37, 5分	
32	1983 昭和58	田部文一郎 (商事会長)	辻本 豊 (レイヨン)	安川・吉岡 (キヤ)	北岡・中野 (電機)	島野・今井 (海上・重工)		関東 33-27, 22分	
33	1984 昭和59	田部文一郎 (商事会長)	辻本 豊 (レイヨン)	末延・関口 (重工)	妹尾・青木 (銀行)	島野・今井 (海上・重工)		関東 47-34, 1分	
34	1985 昭和60	田部文一郎 (商事会長)	辻本 豊 (レイヨン)	小西・富取 (銀行)	原田・佐久間 (商事・重工)	島野・今井 (海上・重工)		関東 48-34	
35	1986 昭和61	田部文一郎 (商事会長)	沢 英樹 (化成)	関口・高田 (重工)	御供・青木 (重工・銀行)	島野・今井 (海上・重工)		関西 46-38	
36	1987 昭和62	鈴木永二 (化成会長)	沢 英樹 (化成)	原田・川崎 (商事・石油)	高橋・鈴木 (電機)	島野・今井 (海上・重工)		関東 46-37	
37	1988 昭和63	鈴木永二 (化成会長)	昭和天皇御病気の為中止						
38	1989 平成元	鈴木永二 (化成会長)	岩原慎二 (化成)	川崎・笥 (石油・自工)	貴志・庄野 (化成)	芥川・善積 (化成)		関東 45-39	
39	1990 平成2	鈴木永二 (化成会長)	辻本 豊 (レイヨン)	原田・上田 (商事)	豊福・金子 (化成・郵船)	芥川・善積 (化成)		関東 50-31, 3分	
40	1991 平成3	飯田庸太郎 (重工会長)	藤井 淳 (商事)	古賀・櫛原 (化成)	瀬口・須藤 (化成・重工)	佐野・溝口 (化成・海上)		関東 28-21, 35分	
41	1992 平成4	飯田庸太郎 (重工会長)	藤井 淳 (商事)	坂尾・伊丹 (キリン)	瀬口・福井 (化成)	佐野・溝口 (化成・海上)		関東 49-29, 6分	
42	1993 平成5	飯田庸太郎 (重工会長)	辻本 豊 (レイヨン)	山田・宮本 (アルミ)	青木・荒木 (銀行)	善積・溝口 (化成・海上)		関東 52-32	
43	1994 平成6	飯田庸太郎 (重工会長)	田村太郎 (商事)	川崎・上田 (石油・商事)	山口・高見 (レイヨン)	前田・早川 (化学)		関東 38-28, 18分	
44	1995 平成7	飯田庸太郎 (重工相談役)	杉本長太郎 (化学)	雨天中止	雨天中止	金子・坂田 (明生)		雨天中止	
45	1996 平成8	飯田庸太郎 (重工相談役)	渡辺 啓 (化学)	伊丹・好士 (キリン)	山守・田中 (化学)	金子・坂田 (明生)		関東 47-37	
46	1997 平成9	藤村正哉 (マテリアル会長)	長谷川 寛 (電機)	雨天中止	雨天中止 120才↓	渡辺・工藤 (明生)		雨天中止	
47	1998 平成10	藤村正哉 (マテリアル会長)	古村賢紀 (電機)	川崎・櫛原 (石油・化学)	小杉・大日方 (銀行)	渡辺・杉山 (明生)		関東 52-32	
48	1999 平成11	藤村正哉 (マテリアル会長)	塚原 識 (銀行)	花岡・沼田 (電機)	浦中・梅沢 (化学)	瀧澤・小柳 (化学)		関東 49-34, 1分	
49	2000 平成12	藤村正哉 (マテリアル会長)	塚原 識 (銀行)	平岡・土肥 (重工・電機)	初澤・池田 (電機)	瀧澤・小柳 (化学)		関西 42-41, 1分	
50	2001 平成13	藤村正哉 (マテリアル相談役)	古村賢紀 (電機)	沼田・榊井 (電機)	岡崎・石山 (石油)	瀧澤・小柳 (化学)		関東 47-27	
51	2002 平成14	藤村正哉 (マテリアル相談役)	塚原 識 (銀行)	宮田・須藤 (重工)	瀧口・梅沢 (化学)	瀧澤・小柳 (化学)		関西 41-31	
52	2003 平成15	藤村正哉 (マテリアル相談役)	古村賢紀 (電機)	宮田・竹部 (重工・キリン)	神田・小杉 (銀行)	瀧澤・小柳 (化学)		関西 26-20	
53	2004 平成16	岸 暁 (銀行相談役)	古村賢紀 (電機)	雨天中止	雨天中止	今城・吉井 (海上)		雨天中止	
54	2005 平成17	岸 暁 (銀行相談役)	古村賢紀 (電機)	池田・片寄 (電機)	毎野・西 (商事)	安井・星 (生命)		関東 28-23	
55	2006 平成18	岸 暁 (銀行相談役)	古村賢紀 (商事)	佐伯・津田 (SCM・重工)	出口・近藤 (重工)	市川・原 (海上)	江頭・塩谷 (生命)	関東 16-9	
56	2007 平成19	岸 暁 (銀行相談役)	前田信二 (銀行)	瀧口・高見 (化学・レイヨン)	藤井・吉田 (電機)	深田・清水 (銀行)	武井・若月 (銀行)	関西 19-6	
57	2008 平成20	岸 暁 (銀行相談役)	中原健一郎 (商事)	若菜・茅本 (重工・化学)	鈴木・君塚 (海上)	安井・伊藤 (生命)	黒崎・鳥山 (商事)	関西 14-11	
58	2009 平成21	井手明彦 (マテリアル社長)	藤田瑞飛 (生命)	出口・淀川 (重工)	瀧口・矢野 (化学)	古賀・加藤 (生命)	細江・佐藤 (生命・海上)	関東 13-12	

回数	年 度	委員長	H. I. 盃	女子シングルス	140オトーナメント	120オトーナメント	女子ダブルス	男子ダブルス	東西対抗戦
59	2010 平成22	井手明彦 (マテリアル会長)	藤田瑞飛 (生命)		近藤・淀川 (重工)	小野・赤沼 (硝子)	伊藤・五十嵐 (生命)	渡辺・瀬野 (電機)	関西 13-12
60	2011 平成23	井手明彦 (マテリアル会長)	藤田瑞飛 (生命)		高橋・金子 (硝子)	後藤・古屋 (電機)	古賀・松重 (生命)	星村・狩谷 (生命)	関東 16-9
61	2012 平成24	井手明彦 (マテリアル会長)	藤田瑞飛 (生命)		東・淀川 (重工)	伊藤・矢野 (化学)	五十嵐・鍋谷 (生命)	星村・狩谷 (生命)	関西 13-12
62	2013 平成25	井手明彦 (マテリアル会長)	福田健司 (電機)	140才→	東・田中 (重工)	赤沼・本間 (硝子)	五十嵐・鍋谷 (生命)	廣田・横山 (電機)	関西 11-8
63	2014 平成26	井手明彦 (マテリアル会長)	田川翔太 (海上)	鍋谷昌栄 (生命)	田中・永田 (重工)	近藤・矢野 (化学)	奥間・関 (銀行)	神谷・星野 (キリン)	関西 11-8
64	2015 平成27	井手明彦 (マテリアル相談役)	古田陸人 (マテリアル)	木川里奈 (生命)	織田・藤井 (商事・電機)	堀田・多屋 (海上)	松田・泉水 (生命)	駒田・廣田 (電機)	関東 12-11
65	2016 平成28	井手明彦 (マテリアル相談役)	田川翔太 (海上)	松本千広 (生命)	江口・近藤 (化学)	本間・半田 (硝子)	松田・泉水 (生命)	上村・尾形 (生命)	関東 16-9
66	2017 平成29	大宮英明 (重工会長)	田川翔太 (海上)	松本千広 (生命)	雨天中止	雨天中止	雨天中止	高山・野田 (生命)	雨天中止
67	2018 平成30	大宮英明 (重工会長)	田川翔太 (海上)	田中文彩 (生命)	東・前田 (重工・ガラス)	宮川・伊藤 (重工)	本郷・森 (生命)	高山・野田 (生命)	関東 13-10
68	2019 令和元	大宮英明 (重工相談役)			台風影響により中止				
69	2020 令和2	大宮英明 (重工相談役)			COVID-19影響により中止				
70	2021 令和3	大宮英明 (重工相談役)			COVID-19影響により中止				

注. 第30回大会以降の開催地はすべて東京